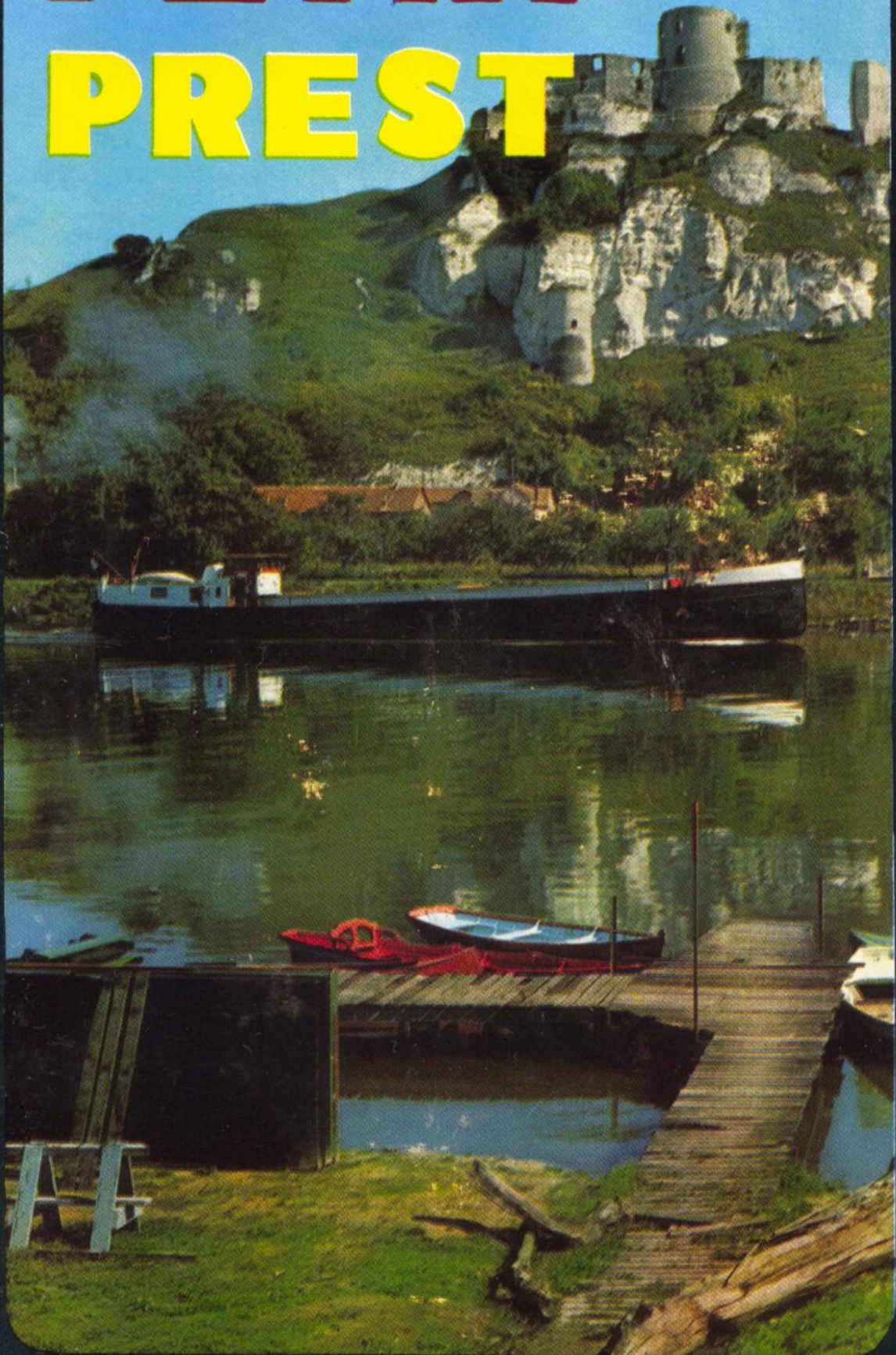


# PETRI PREST



**INSTRUCTION BOOK**

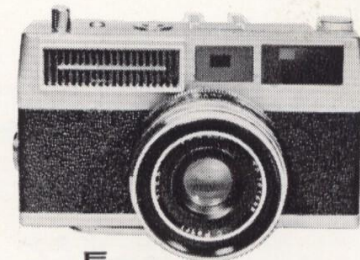


## 新設計！電気で安全装置が働く EEE 機構！

### 性能表

|        |   |
|--------|---|
| タイプ    | エレクトリック・アイの35ミリカメラ  |
| 画面サイズ  | 24×36ミリ   |
| 使用フィルム | パトローネ入り35ミリフィルム   |
| レンズ    | ペトリ F 2.8 45ミリ アンバーコーテッド 3群4枚構成   |
| シャッター  | ペトリVE B・30 (SLOW)・60・125 (MEDIUM)・250・500 (FAST) セルフタイマー、シンクロX接点内蔵            |
| ファインダー | グリーン・オ・マチック・システムによる、ゴールデン・ブライツフレーム パララックス指示マーク付 視野内に適正絞りのF値または連動範囲外のストップマーク表示 |
| 焦点調節   | 一眼二重像合致式距離計連動   |
| EEE機構  | エレクトリック・アイの自動露出計内蔵<br>露出計連動範囲はASA 100の場合、LV 8～LV 17                           |
| フィルム巻上 | ボデー下部のレバーによる1作動(130°)巻上げ セルフコッキング   |
| その他    | 自動復元式フィルム枚数計(順算式) クランク式フィルム巻戻し  |
| 寸法     | 133×80×69ミリ   |
| 重さ     | 550グラム  |

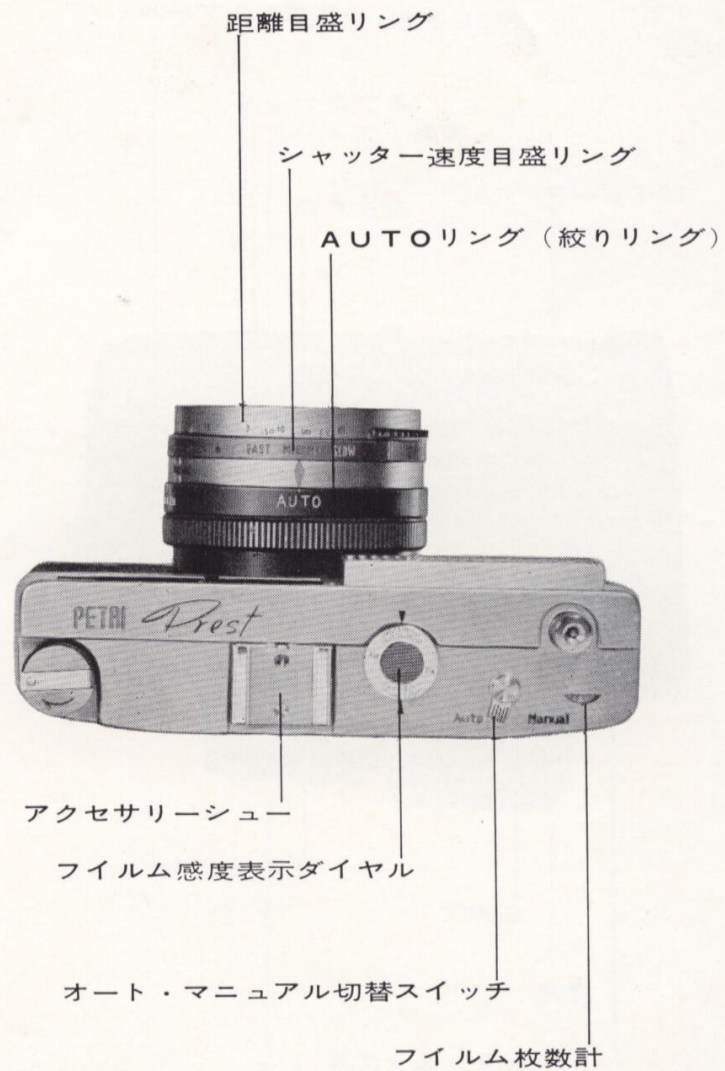
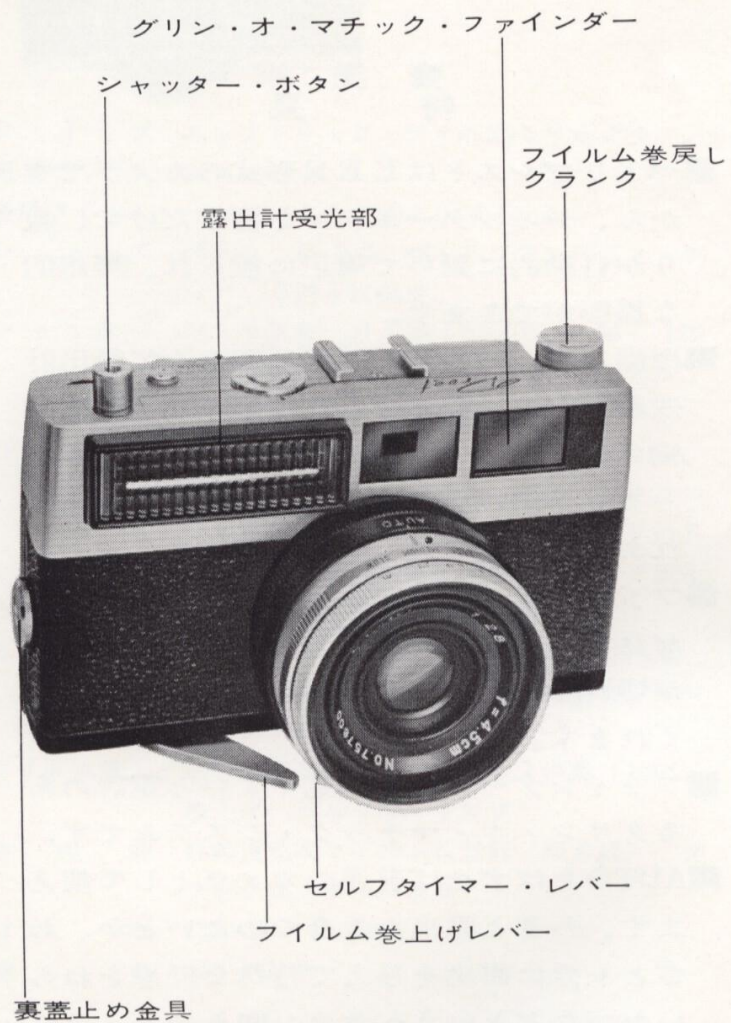
**E E** + **E**  
(エレクトリック・アイ) (エレクトリック・ストップ・システム)



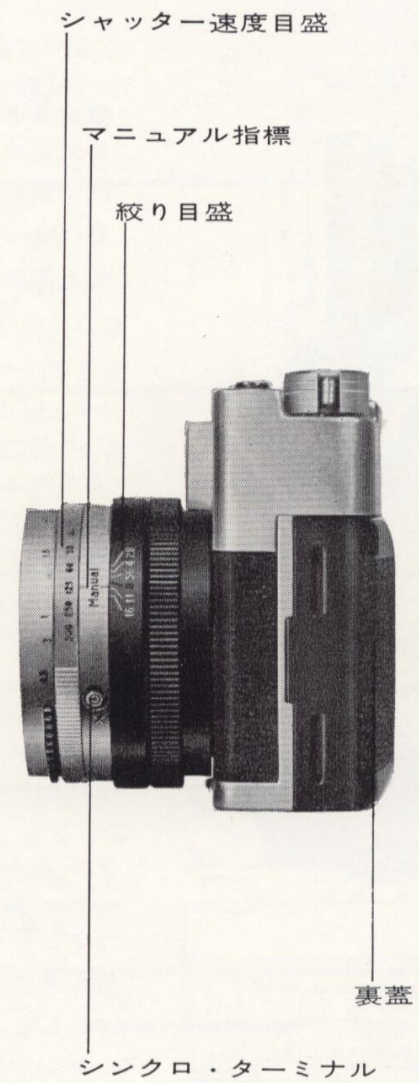
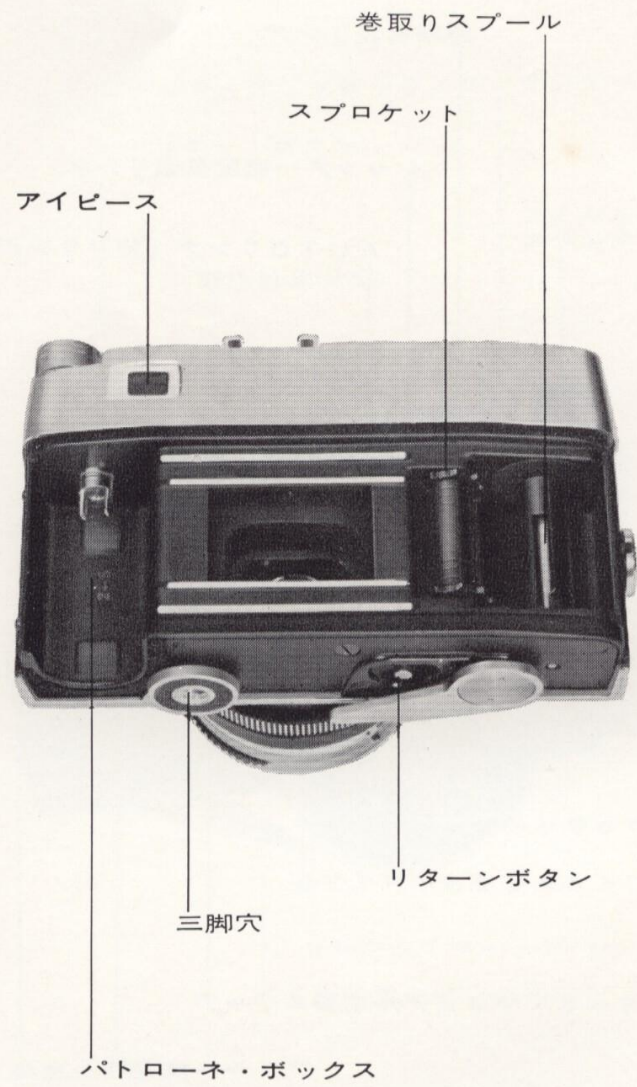
### 特長

- ペトリプレストはEEE形式のカメラですから、シャッターボタンを押すだけで、絞りが自動的に動いて適正に絞られ、理想的な撮影ができます。
- 極端に暗かったり、極端に明るくて露出計連動範囲外になったときには、安全装置が働いて、シャッターボタンを押してもシャッターが切れなくなり、ムダ写しが防止されます。
- ファインダー視野内に撮影時の絞りのF値が見られて安心です。悪条件でシャッターが切れないときは赤マークが出て警告してくれます。
- ファインダーは明るく見やすいと定評のあるグリーン・オ・マチック・システムです。
- AUTOをはずせば普通のカメラとして使えます。わざと露出をきりつめたいとか、わざと十分に露出を与えて特殊な効果をねらいたいなどというベテラン向きのカメラにもなります。

各部の名称

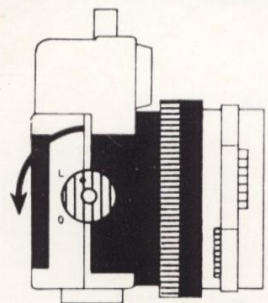




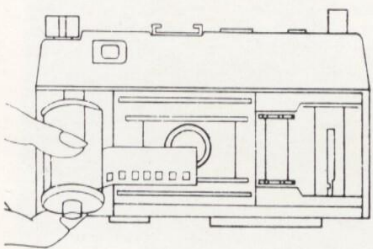


## フィルムの入れ方

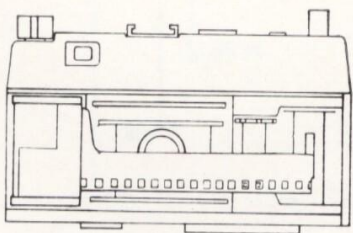
■フィルムの出し入れは直射光下をさけて、必ず日陰で行うようにしましょう。



裏蓋をあける  
裏蓋止め金具を矢印の方向に回して、赤ポチをO (Open) に合わせ、裏蓋を取りはずします。

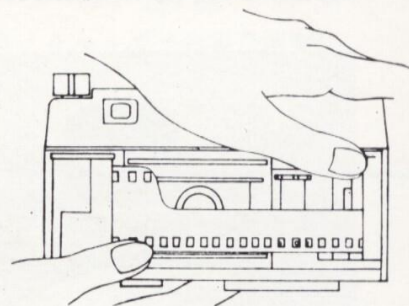


パトローネボックスにフィルムを収める  
フィルムをすべりこませるようにパトローネボックスに収めます。完全に入らないときは巻戻シランクを左右に回わしてみます。

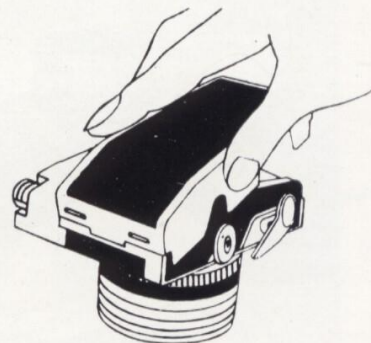


フィルムの先端をスプールの溝にさしこむ  
フィルムを引き出して先端を巻取りスプールの溝にさしこみパーフォレーション (爪孔) を溝の凸起にひっかけます。

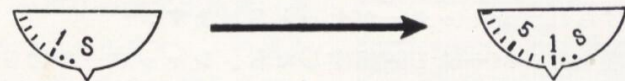
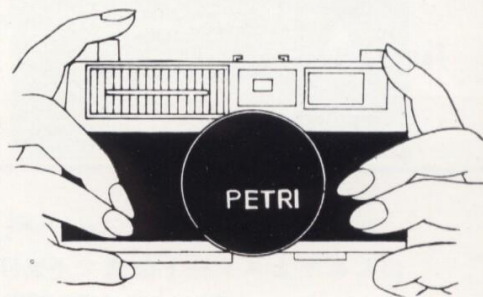
フィルムを少し巻取る  
巻取りスプールのツバに指をかけて回し、フィルムを少し巻取ってみます。パーフォレーションがスプロケットの歯にかみ合っていることを確認してください。



裏蓋をしめる  
右図のように左側面から正しく合わせて完全に閉じ、裏蓋をおさえたまま裏蓋止め金具を回し、赤ポチをL (Lock) に合わせてしめつけます。



空写しを2回行う  
フィルム巻上げレバーを巻いてシャッターを切る操作を2回くり返し、撮影直前に3回目の巻上げをします。あとはシャッターを切るだけで第1枚目の撮影ができます。



裏蓋をしめたときフィルム枚数計はSに合っています。

空写しを2回行い3回目の巻上げで第1枚目の撮影状態になったとき



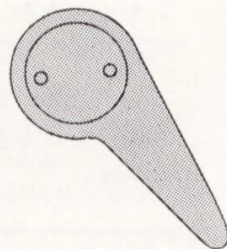
## 巻上げレバーの操作



巻上げレバーを引出す

止まるところまで巻く

スタート位置まで戻る



撮影が終わったら巻上げレバーはボデー底部に収めておきましょう。

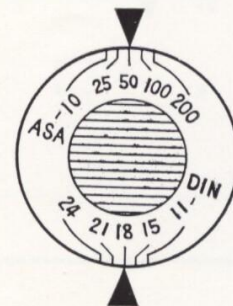
カメラ底部のフィルム巻上げレバーは、指をかけて引き出しますとスタート位置で止まります。ここから更に止まるところまで回転して（130度）指をはなせば、再びスタート位置に戻ります。この操作でフィルムが1コマ分巻き上げられ、シャッターがセットされます。

巻上げレバーは1回操作したら、シャッターを切らない限り2度続けて操作できません。（空写し防止）またシャッターを切ったら巻上げレバーを操作しない限り2度続けてシャッターが切れません。（二重露出防止）

## エレクトリック・アイ撮影の方法

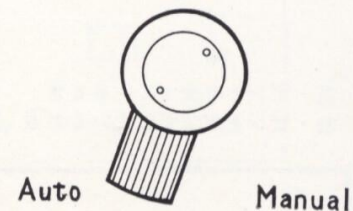
■ E E E機構——露出計・絞り・シャッターの完全連動は次の簡単な操作でOKです。

**1** フィルム感度表示ダイヤルを使用フィルムのASA（DIN）感度に合わせる  
ダイヤル中央のギザギザの部分に指をかけて回し、使用フィルムの感度を指標に合わせておきます。



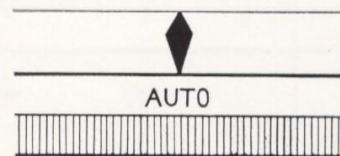
**2** オート・マニュアル切替スイッチをAutoの文字に合わせる

スイッチのギザギザの部分に指をかけて、Autoの文字側にカチッと止まるまで回します。



**3** E E切替えリング（絞りリング）を回しAUTOの文字を指標に合わせる

E E切替えリングを左に回せば、AUTOの文字が指標に合った所で止まります。この場合同一リング上にある絞り目盛は全く無視してよいのです。





FAST MEDIUM SLOW

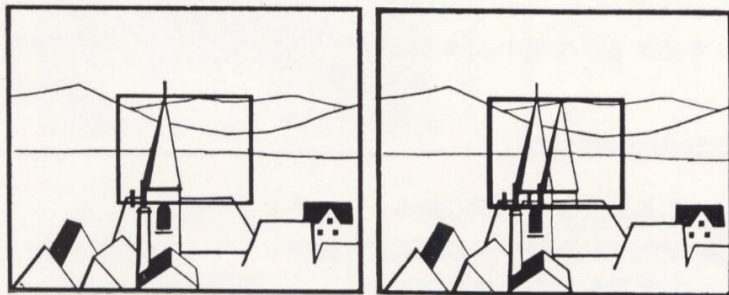


**4** 被写体の明るさに応じてシャッター速度をきめる  
シャッター速度リングを回転して、明るい被写体ならFAST ( $\frac{1}{500}$  秒)、普通の被写体ならMEDIUM ( $\frac{1}{250}$  秒)、暗い被写体ならSLOW ( $\frac{1}{100}$  秒)を指標に合わせます。この3目盛はクリックストップになっています。中間の $\frac{1}{60}$ 秒、 $\frac{1}{250}$ 秒に合わせても構いません。

**5** ファインダーをのぞいてピントを合わせる

ファインダーをのぞきながら距離目盛リングを回転し、中央の二重像を完全に合致させます。これでピントが合ったことになります。

左・ピントの合っているとき  
右・ピントがはずれているとき

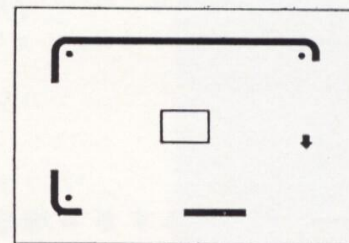


**6** シャッターボタンを押してシャッターを切る

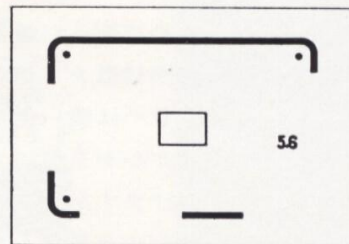
シャッターボタンを静かに押すと、自動的に絞りが適正に絞られ、シャッターが切れます。

ファインダーの中に絞りのF値や警告用の赤マークが見えます

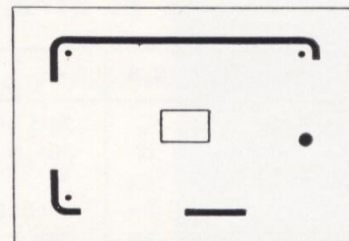
ファインダーをのぞくと、右の方に矢印(凸)が金色に光って見えます。これはベトリプレスト独特の絞り表示装置で、シャッターを切る瞬間の絞りの大きさが、ここで読めるようになっており安心して撮影ができます。



シャッターを切る瞬間に右図のように5.6という数字が表われたら、実際に絞りがF5.6に絞られて撮影され、適正露出が与えられたことが分ります。数字の中間が見えることもあります。撮影には支障ありません。



シャッターボタンを押したところが、赤マーク(●)が表われた場合はシャッターが切れません。これは露出計の連動範囲外の明るさ、つまり絞り開放でも暗すぎる、あるいは最小絞りにしても明るすぎる場合です。





## シャッターボタンを押しても、赤マークが出て シャッターが切れないときは

■赤マークが出てシャッターが切れないのは、被写体が明るすぎるか暗すぎるかのどちらかが原因で、このまま写すと露出過度になる、あるいは露出不足になる、という警告を発しているわけです。こうした場合は次のような対策を講じてください。



### 明るすぎる場合

①シャッター速度が SLOW ( $\frac{1}{30}$ 秒) あるいは、MEDIUM ( $\frac{1}{125}$ 秒) のときは、FAST ( $\frac{1}{500}$ 秒) に合わせ直します。

②FAST でもなおシャッターが切れないほど、極めて明るい被写体では、感色性に関係なく露出倍数を4倍かけるNDX 4 フィルター、あるいは濃い色のフィルター（これは露出倍数がかかる他にコントラストが強くなる）をかけますが、この場合はフィルム感度表示ダイヤルを調節し直さなければなりません。

### 暗すぎる場合

①シャッター速度がFAST ( $\frac{1}{500}$ 秒) あるいはMEDIUM ( $\frac{1}{125}$ 秒) のときは SLOW ( $\frac{1}{30}$ 秒) に合わせ直します。

②SLOW でもシャッターの切れないときは、一層感度の高いフィルムを使うか、E E 撮影をやめ普通のカメラとして用います。

露出計の安定制動装置について  
カメラを明るい所から暗い所へ、あるいは暗い所から明るい所へ急に向けかえた場合、露出計が正常に働くまで約3秒かかります。これは露出計の安定制動装置によるため、これによってE E機構がいつまでも正確に働いてくれます。

### フィルターご使用の際は

フィルターには色の濃さによって、それぞれ2倍とか4倍とかの露出倍数がありますから、これを無視してE E撮影をすると、露出不足になってしまいます。

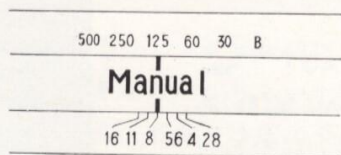
フィルターを使用した場合は、その露出倍数によってフィルム感度表示ダイヤルをずらさなければなりません。例えばASA 100のフィルムで2倍のフィルターを用いるときは、1目盛ずらしてASA 50に合わせます。同様に4倍フィルターでは、2目盛ずらしてASA 25に合わせねばなりません。

露出計連動範囲

| F No. | 2.8             | 4               | 5.6             | 8               | 11              | 16              |
|-------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 8     | $\frac{1}{30}$  |                 |                 |                 |                 |                 |
| 9     | $\frac{1}{60}$  |                 |                 |                 |                 |                 |
| 10    | $\frac{1}{125}$ | $\frac{1}{30}$  |                 |                 |                 |                 |
| 11    | $\frac{1}{250}$ | $\frac{1}{60}$  | $\frac{1}{30}$  |                 |                 |                 |
| 12    | $\frac{1}{500}$ | $\frac{1}{125}$ | $\frac{1}{60}$  | $\frac{1}{30}$  |                 |                 |
| 13    |                 | $\frac{1}{250}$ | $\frac{1}{125}$ | $\frac{1}{60}$  | $\frac{1}{30}$  |                 |
| 14    |                 | $\frac{1}{500}$ | $\frac{1}{250}$ | $\frac{1}{125}$ | $\frac{1}{60}$  | $\frac{1}{30}$  |
| 15    |                 |                 | $\frac{1}{500}$ | $\frac{1}{250}$ | $\frac{1}{125}$ | $\frac{1}{60}$  |
| 16    |                 |                 |                 | $\frac{1}{500}$ | $\frac{1}{250}$ | $\frac{1}{125}$ |
| 17    |                 |                 |                 |                 | $\frac{1}{500}$ | $\frac{1}{250}$ |

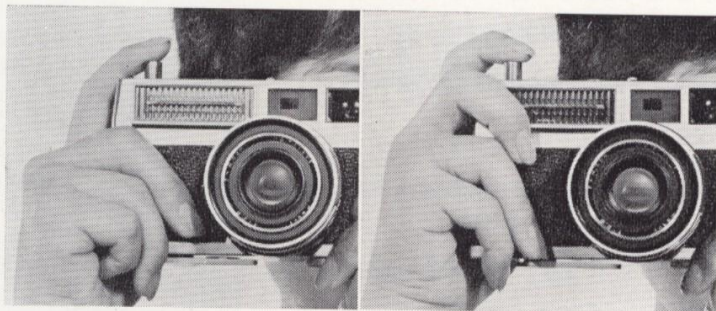


## 普通のカメラとして使うには



- ①オート・マニュアル切替えスイッチを Manual に合わせます。
- ②鏡胴のわきにあるマニュアル (Manual) 指標に、シャッター速度と絞りをそれぞれ合わせ露出をきめます。
- ③ファインダーをのぞきながら、EE 撮影のときと同じ要領でピントを合わせ、シャッターを切ります。ファインダー視野内にはシャッターを切ることにより赤マークが表われますが、撮影には関係ありません。

## 構えたときの指の位置にご注意!



正しい持ち方

誤った持ち方

指が露出計の受光部にかかっていると、露出計が完全に動かないため、露出過度になってしまいます。

どんなに急いで写すときも、受光部やレンズの前をじゃましないように気をつけましょう。

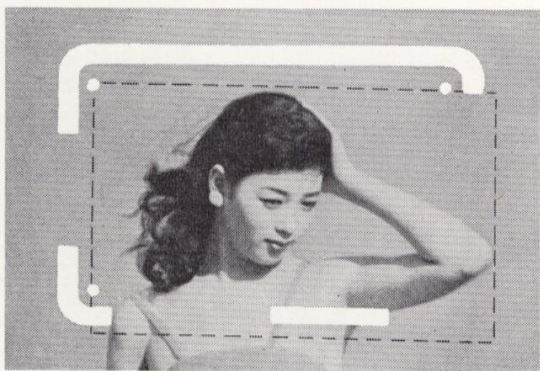
## 構え方

両手でしっかりカメラを持ち背部をひたいや鼻などにつけて構えると安定します。シャッターボタンは人差指の腹で静かに押してください。





## ファインダーののぞき方



アイピースからファインダーをのぞくと、金色の明るいフレーム（枠）が見えます。この枠内が実際に写る範囲です。ただし至近距離では枠の内側の丸い点の位置まで実画面がズレますから、点線で示した範囲に被写体が入るように構図をきめてください。

### グリーン・オ・マチック・ファインダーとは

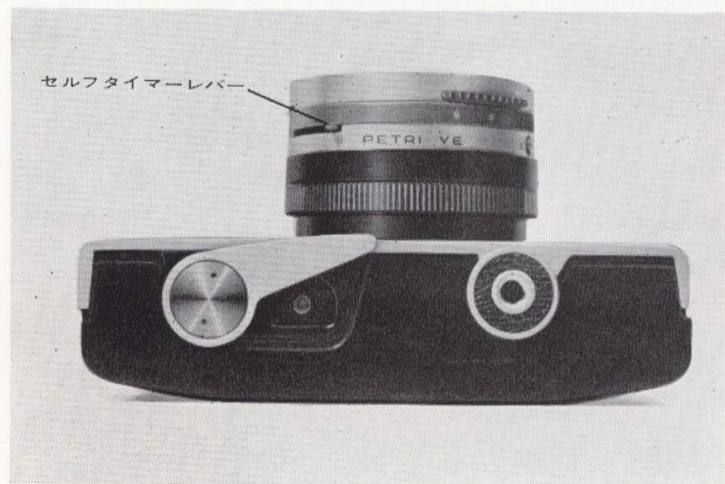
- ①グリーン・オ・マチック・ファインダーには特殊クラウンガラスのグリーン・フィルターを用いていますので、被写体に適度なコントラストをつけ、暗いところでも見やすく、しかも長時間にわたる撮影にも目が疲れません。
- ②ゴールデン・ブライツフレームは明るく見やすい上に、多少目の位置がズレても、いつも正しい視野をきめてくれます。
- ③ワイドタイプのアイピースは、眼鏡をかけたままでも正しくのぞくことができます。

## セルフタイマーの使い方

セルフタイマーレバーを止まるところまで引いてセットし、シャッターボタンを押せば約8秒後にシャッターが切れます。

このセットはフィルムを巻き上げる前でも後でも構いません。ただし、次の注意を必ず守ってください。

- セルフタイマー撮影ではE E機構が働きませんから、必ずマニュアル（普通のカメラ）にして使わなければなりません。
- すべてのシャッター速度に使えますが、B（バルブ）には使えません。



セルフタイマーは、記念撮影などで、自分自身も写りこみたいときなどに使いますが、セルフポートレート（自画像）の撮影もたのしいものです。

セルフタイマー撮影には必ず三脚が必要になります。丈夫でしっかりした三脚にすえてください。

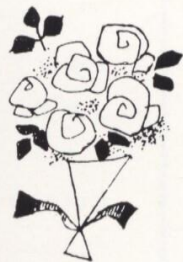


## シンクロフラッシュ撮影

フラッシュガン（発光器）のコードをシンクロ・ターミナルに差しこみ、閃光電球をつけてシャッターを切れば、シャッターの開口と同時に電球が発光して暗い場所でも明るい写真が写せます。E E撮影では暗くてシャッターが切れない場合に、シンクロフラッシュ撮影に切替えるのも賢明な方法といえましょう。

閃光電球にはいろいろな種類がありますが、ペトリプレストの接点はX接点ですから、これに合ったF級の閃光電球をえらぶか、数多く撮影をされる方なら、ストロボをお使いになるのが便利です。

- シンクロ撮影ではもちろん露出計は役に立ちません。従ってE E撮影は不可能ですから、必ずマニュアル（普通のカメラ）にして撮影してください。
- シンクロフラッシュ撮影の露出は、閃光電球の明るさとカメラ—被写体間の距離によって絞りがきめられます。
- 閃光電球の種類によって同調する状況が異なるため、シャッター速度に制限があります。フラッシュ同調表を参照してください。

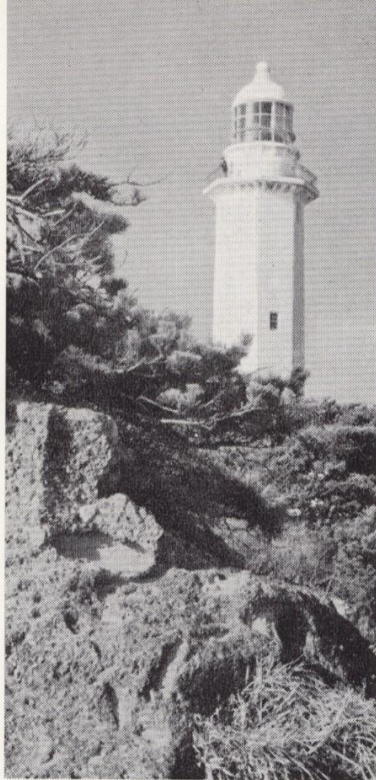


フラッシュ同調表

| 閃光電球の種類 \ シャッター速度 | 1/30 | 1/60 | 1/125 | 1/250 | 1/500 |
|-------------------|------|------|-------|-------|-------|
| M級閃光電球            | 斜線   |      |       |       |       |
| F級閃光電球            | 斜線   | 斜線   |       |       |       |
| ストロボ              | 斜線   | 斜線   | 斜線    | 斜線    | 斜線    |

●斜線の部分が同調する範囲です。





## 被写界深度とその利用法

ある1点にピントを合わせたとき、その前後に実用上シャープに写る範囲があります。これを被写界深度といいます。被写界深度は次の条件によって変わります。

- ①一定の距離では絞りを小さく絞るほど深くなります。
- ②一定の絞りでは距離が遠くなるほど深くなります。
- ③レンズの焦点距離が短いほど深くなります。

ポートレートなどで、バックをわざとぼかしたいときには、深度表によって、バックが被写界深度外になるようになるべく大絞りを用います。

集合人物などですべての人をシャープに写したいときは深度表により前列、後列の人が深度内に入る絞りのF値を求めます。

これらの調節はマニュアルにして行います。

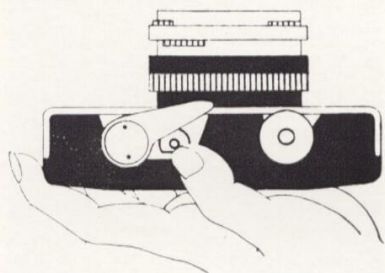
ペトリ F 2.8 45mm被写界深度表

| 距離        | 絞 | 2.8                              | 4                                | 5.6                              | 8                               | 11                              | 16                              |
|-----------|---|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|
| 0.8 meter |   | 0.7733 (m)<br>0.8286             | 0.7624 (m)<br>0.8414             | 0.7483 (m)<br>0.8593             | 0.7282 (m)<br>0.8875            | 0.7044 (m)<br>0.9256            | 0.6594 (m)<br>0.9966            |
| 3 feet    |   | 2.8853 (ft.)<br>3.1243           | 2.8388 (ft.)<br>3.1807           | 2.7750 (ft.)<br>3.2648           | 2.6941 (ft.)<br>3.3858          | 2.5948 (ft.)<br>3.5553          | 2.4446 (ft.)<br>3.8822          |
| 1.0 meter |   | 0.9581 (m)<br>1.0457             | 0.9413 (m)<br>1.0666             | 0.9196 (m)<br>1.0958             | 0.8890 (m)<br>1.1426            | 0.8535 (m)<br>1.2073            | 0.8003 (m)<br>1.3326            |
| 4 feet    |   | 3.7960 (ft.)<br>4.2273           | 3.7147 (ft.)<br>4.3329           | 3.6117 (ft.)<br>4.4820           | 3.4678 (ft.)<br>4.7254          | 3.2196 (ft.)<br>5.0701          | 3.0605 (ft.)<br>5.7721          |
| 1.5 meter |   | 1.4063 (m)<br>1.6069             | 1.3697 (m)<br>1.6576             | 1.3236 (m)<br>1.7304             | 1.2602 (m)<br>1.8522            | 1.1889 (m)<br>2.0313            | 1.0865 (m)<br>2.4213            |
| 7 feet    |   | 6.3904 (ft.)<br>7.7415           | 6.1601 (ft.)<br>8.1089           | 5.8765 (ft.)<br>8.6589           | 5.4992 (ft.)<br>9.6325          | 5.0889 (ft.)<br>11.2166         | 4.5278 (ft.)<br>15.4320         |
| 3.6 meter |   | 3.0958 (m)<br>4.2992             | 2.9205 (m)<br>4.6904             | 2.7152 (m)<br>5.3390             | 2.4570 (m)<br>6.7295            | 2.1954 (m)<br>9.9990            | 1.8650 (m)<br>51.5464           |
| 15 feet   |   | 12.4039 (ft.)<br>18.9754         | 11.5482 (ft.)<br>21.4014         | 10.5731 (ft.)<br>25.8131         | 9.3872 (ft.)<br>37.3247         | 8.2309 (ft.)<br>84.5577         | 6.8308 (ft.)<br>∞               |
| 10 meter  |   | 6.8681 (m)<br>18.3824 (ft.)      | 6.0533 (m)<br>28.7356            | 5.2301 (m)<br>113.6364           | 4.3422 (m)<br>∞                 | 3.5817 (m)<br>∞                 | 2.7724 (m)<br>∞                 |
| ∞         |   | ∞                                | ∞                                | ∞                                | ∞                               | ∞                               | ∞                               |
|           |   | { 21.8341 (m)<br>{ 97.8808 (ft.) | { 15.2672 (m)<br>{ 50.0896 (ft.) | { 10.9051 (m)<br>{ 35.7780 (ft.) | { 7.6394 (m)<br>{ 25.0637 (ft.) | { 5.5556 (m)<br>{ 18.2269 (ft.) | { 3.8183 (m)<br>{ 12.5271 (ft.) |

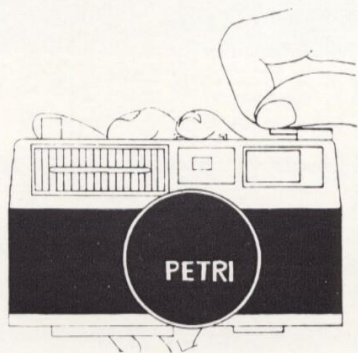


## フィルムの出し方

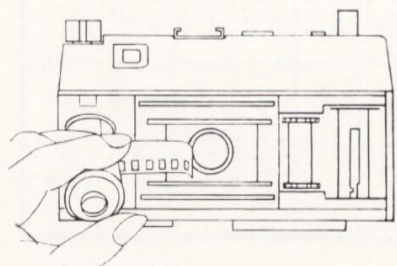
20枚または36枚のフィルムを全部写し終わったら、フィルムを元のパトローネに巻き戻して取り出します。



リターンボタンを押す  
フィルムの巻戻しは、カメラ底部のリターンボタンを押しながら行います。



巻戻しクランクを起こして回す  
リターンボタンを押したまま、巻戻しクランクを起こして矢印の方向に回します。これでフィルムがパトローネに巻き戻されてゆきます。



フィルムを取出す  
巻き戻しの手ごたえが急に軽くなったら、完全に巻き戻されたと判断されますから、裏蓋を開いてフィルムを取出します。



## 巻戻し上のご注意

- フィルムが完全にパトローネに巻き戻せたかどうか不安なときは、フィルム巻上げレバーを操作してみて、巻戻しクランクが回らなければ、完全に巻き戻されていると判断されます。
- 巻き戻しの終りごろに巻戻しクランクが急に巻けなくなったときは、フィルムの先端が巻取りスプールの溝の凸起に引っかかっているのですから、そのまま裏蓋を開いて構いません。
- 写し終ったフィルムはなるべく早目に現像をしましょう。そのまま放置しておきますと、カブリを生じたりします。



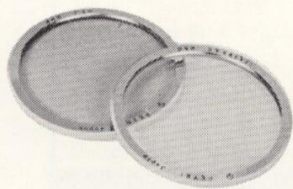
## ペトリプレストのアクセサリ

### ペトリフード



スマートな丸型、ネジ込式のペトリフードは、内面反射防止が完ぺきで、あらゆる乱反射を防ぎますから、常用することをおすすめします。ネジ込式なので携行中に落すおそれもありません。美しい皮ケースに収められています。

### ペトリフィルター



金属枠付ネジ込式のペトリフィルターが別記のように各種とりそろえられています。戸外撮影で有害な紫外線を防止したり、青空を自然な感じに表現したり、特定の色を明るく写したり、フィルターの応用は非常に広いものです。

### オーグス ペトリAUXレンズ



レンズの前面に取付けて望遠および広角の効果をあげる補助レンズで、そのままEE撮影ができます。望遠用AUXレンズ、広角用AUXレンズ、望遠・広角兼用ファインダーがセットとして発売されています。

## ペトリフィルターとその用途

- U V 紫外線カット用の無色のフィルターで、カラーにも使えます。
- Y 1 戸外の人物や風景を自然な感じに写す淡黄色のフィルターです。
- Y 2 Y 1よりやや濃い黄色フィルターで、青空の調子を適度に落しますから、主に風景撮影に用いられます。
- Y A 3 遠景のコントラストをつけるなど強調用に使われる、橙色フィルターです。
- R 1 Y A 3より更に強調される赤色フィルターで、青空は極端に調子が落ちます。赤外撮影にも用いられます。
- P O 1 人物の肌を美しく表現する緑色フィルターです。
- NDX 4 中庸濃度のグレーフィルターで、感色性に関係なく露出倍数だけが4倍かかります。(カラー撮影にも使えます)
- カラー用(昼光用フィルム)**
- W 4 温調用 曇り日や青空からの反射の多いときに用います。
- C 4 冷調用 朝夕の長波長光の多いときに用います。
- C 8 普通の閃光電球でフラッシュ撮影をするときに使います。
- C 12 写真電球による撮影の際に必要なフィルターです。





PETRI PETRI PETRI PETRI  
PETRI PETRI  
PETRI PETRI  
PETRI PETRI JAPAN



## ペトリカメラ株式会社

本社・工場 東京都足立区梅島町 1  
東京センター 東京都千代田区九段 2 - 5  
大阪センター 大阪市南区鰻谷西之町 11 - 4  
ペトリカメラ・コーポレーション・オブ・ヨーロッパ  
ペトリカメラ・コーポレーション・オブ・オキナワ